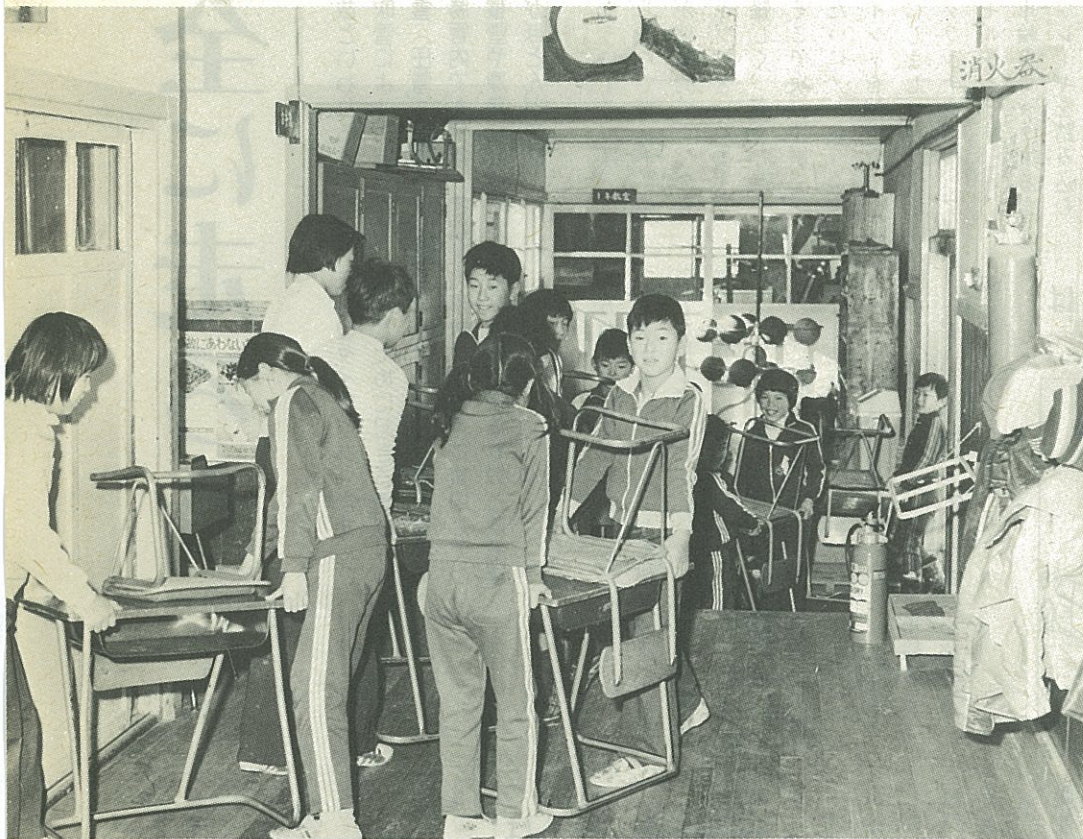




引越したいへんだけど、みんなの顔は喜びいっぱい(✓・↓)  
新しい体育館で子どもたちは、のびのびと運動(↑)

# 「ぼくらの学校ができた！」

古舞小が新校舎に引越し

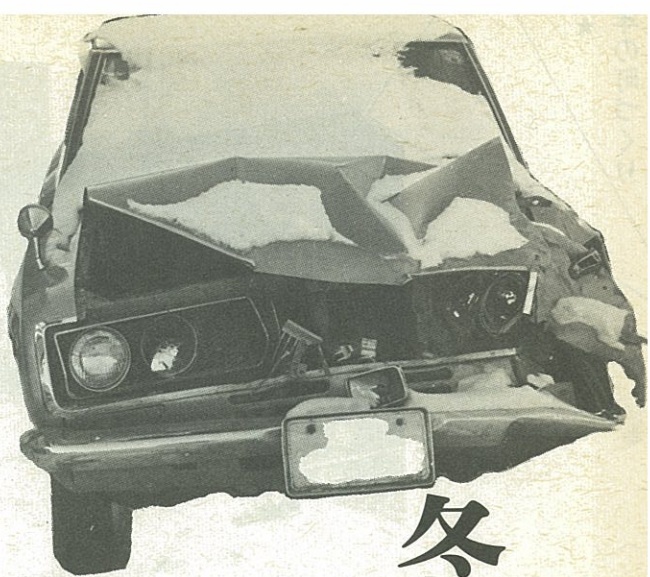


町総合計画にもとずいて今年七月から新築工事を進めていた古舞小学校(野々村春雄校長・生徒数十七名)が十一月八日に完成しました。新校舎は鉄骨造り平屋建てで普通教室三、特別教室二、職員室などのほか、三百四十二平方メートルの屋内体育館を備えており、総面積は九百三十二平方メートルです。  
旧古舞中学校で授業を行っていた子どもたちは、十一月二十八日に先生や父兄のみなさんといっしょに引越しをしました。子どもたちは明日からの新校舎での学校生活を胸はずませて、図書の整理をしたり、机や椅子を運んでいました。

## 広報 まくべつ

No.311 1977.12.1

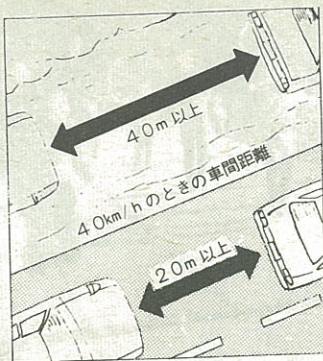
発行●幕別町役場 ☎(01555)4-2111  
編集●町民課広報広聴係  
印刷●ソーゴ印刷



# 冬を安全に走ろう

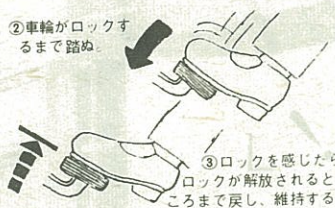
冬型交通事故といわれるものには、二つのタイプがあります。ひとつは降雪や吹雪によって視界が悪くなったために起きる事故、もうひとつは積雪（圧雪）路面や凍結路面で起きるスリップが原因の事故です。十勝管内でも例年、冬期間の事故は十二月に集中しています。原因は積雪や凍結など寒冷地特有の条件によるものと飲酒運転によるものがほとんどです。

## 冬道の40<sup>キ</sup>は夏場の100<sup>キ</sup>と同じ



冬道（積雪や凍結の状態）で四十<sup>キ</sup>以上のスピードを出すと、夏場の高速走行（百<sup>キ</sup>）と同じ条件になります。止まろうと思っても簡単には止まれない、急なハンドル操作ができないなどの状態が生まれます。何んといってもスピードを落とすとしてゆとりをもって走るのが一番安全です。

また、積雪・凍結路でブレーキをかけるときにできるだけ制動距離を短くし、しか



①クラッチを切り、アクセルをもどす。  
②車輪がロックするまで踏み続ける。  
③ロックを感じたら、ロックが解放されるまで戻し、維持する。

冬道では、ブレーキを少しでも強く踏みすぎると、すぐに車輪がロックしてしまいます。車輪がロックすると、速度が四十<sup>キ</sup>以上の場合には、車は惰力で滑走しなみ続けていると、いくらハンドルを切つても

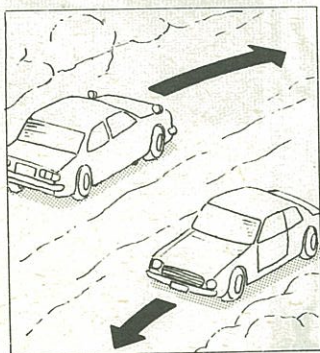
も尻振りを起こさないようにするには、車輪がロックする寸前のところでブレーキの踏み込みを維持するのが理想的です。これをノンロック・ブレーキングといいます。踏力のコントロールが難しく、必ずしも一般的ではありません。そこで次の要領でブレーキングを行い、しだいにノンロックのポイントを得得するようにならなうにしましょう。

も方向を変えることはできません。

交差点などでブレーキを踏み減速しながら右左折しようとしても、意に反して車は直進してしまいます。ブレーキを踏んだままではハンドルがきかないことを肝に命じ、交差点に進入する前に十分減速しておくのが安全走行の決め手です。

万一の場合、車輪がロックしてしまった時は、直ちにブレーキを離し、車輪のロックを解いてからハンドルで進路を修正することです。

## カーブを走るときは道路の端に寄って



カーブ走行では、遠心力が働いて最も尻振りスリップが発生しやすくなります。カ

ープに入る以前の減速はもちろんですが、コースの取りかたも大切です。自分の車が尻振りするだけでなく、対向車の尻振りスリップも警戒しなければなりません。

道路の中央部分の空間をできるだけ大きくするように道路の端に寄り、わだちができていても逆らわずに走りましょう。そしてこれに加えて、カーブの途中での急加速、急ブレーキ、急ハンドルを慎むこともお忘れなく。

## 冬道の追い越しは危険がいっぱい



追い越しは夏場でもたいへん危険性の高い行為ですが、冬場ではさらに危険度が増します。路面がスリップしやすいうえに、道路の中央には溝や山がある、雪煙で視界を失うことがある、いざというときの急加速、急ハンドル、急ブレーキがかえって危険性を助長するなど、夏場に比べて危険要素があまりにも多くなります。安全策は追い越しを極力避ける以外にはありません。ゆとりを持ってゆっくり走りましょう。

正しい車間距離も冬の交通安全に不可欠です。適正な車間距離とは前の車が急停止しても追突しないで安全に停止できる距離を保って走ることです。少なくとも夏場の二倍以上の車間距離は必要、とくに大型車の後ろを走るときは、これよりもさらに長めの車間距離をとりましょう。

# 自然を生かした観光に



既存の観光施設を新たな開発とどう効果的に結びつけるかがカギ

幕別観光協会(中寺常次郎会長)では、設立後初の町内観光地視察を十月二十五日に開催しました。

今回の視察のねらいは既存の観光地および将来有望とみられる場所を実際に確かめ今後の開発資料にしようとして実施したものです。

調査の結果は、まだ、まとめの段階ではありませんが、造成をすすめている明野が丘総合公園では「笹などの自然も残してほしい」という要望がありました。また、町営乳牛育成牧場はナイロン袋・コーラ・ビールの栓などが牛に被害(胃腸障害)を与える恐れがあるため、現在は町民見学会などを除き一般の出入りを禁じています。そこで、「一定の区域を決めて開放してはどうだろうか」という意見もありました。

また、昭和五十四年に全体計画を樹て、翌五十五年度から総額七十二億円を投じて着手する相川・千住畑地かんがい事業に付

随して実現する幕別ダム(稲志別川の上流)に関連して、十勝碎石周辺に大公園築造の構想があることが、土地所有者によって明らかになるなど、収穫の多かった現地視察でした。

このほか、幕別温泉ホテル周辺や国際カントリークラブのゴルフ場、途別地区の養鰻場、須田公園なども視察しました。

幕別温泉ホテルでは、改築が完了したことによって利用率は上向きの傾向にあり、ゴルフ場でも前年度の利用総数を突破し十勝一の利用人員になるなど、温泉ホテル周辺の再開発いかんによってはたいへん有望な観光地となることもわかりました。

なお、幕別側の改修工事を終えた千代田堰堤(えんてい)も視察しましたが、堰堤付近は内容が一新され、また今までになかった魚道(魚の通る道)も設けられるなど、これまでと違った意味の観光地になるものと期待されています。

## 障害児にたいする理解を深めるために……下

十勝管内には肢体不自由児のための学級が二か所にあります。帯広市立啓西小学校、第五中学校の「すずらん学級」と幕別町立白人小学校の「あかしや学級」です。あかしや学級には現在七名の子が在籍していますが、恵まれない子たちに教育の機会を広くということで、幕別町の四名のほかにも通学してきています。池田町からも通学してきています。

すずらん学級の先生に聞いた話ですが、この夏、幕別温泉プールへ水泳学習に来た時、学級の子どもたちがプールに入ると、今まで泳いでいたほかの子どもたちはプールからあがってしまったというのです。先生は、プールがこんでいたので、すずらん学級の子どもたちのために親切にあげてくれたと感謝の気持ちでいっぱいだったとのことでした。

ところが、そばにいた子どもたちも聞いてみると、「病気がうつったら困るから……」とのこと、何かやりきれない気持ちになったそうです。この子たちは、病気の後遺症として肢体が不自由になっているわけで、決して伝染したりする訳はないのです。この子たちに必要なのは、あわれみや同情ではなく、正しい理解と愛情にもとづいた協力なのです。

学級として第一に力を入れているのは「養護・訓練」で、機能訓練を中心に、子どもたちひとりひとりの持っている機

## 同情ではなく理解と愛情を

笹岡俊夫(あかしや学級担任)

本校の多くの子どもたちと一緒に勉強したり遊んだりできることを子どもたちは勿論、親も担任教師に切に願っています。また、六年生が二名いますが小学校を卒業して中学校へ進学できるように強く望んでいるのです。身体はたとえ不自由でも、ひとりの人間として障害に負けず強く生きていくのですから、少くとも恵まれた教育環境の中で、教育を受ける権利を保障することが大切だと思っております。

能を最大限に伸ばすよう、また、日常生活が介助を受けずに自分の力でできるようにと頑張っているのです。いろいろなハンデを背負っていても、子どもたちは学級に来るのが楽しくてしようがないと言います。瞳を輝かせながら勉強に励んでいます。あかしや学級に入ったことで、生きる喜びをもったのです。現在は本校から遠くはなれた十勝愛育園の隣りにある教室で、訓練や学習に励んでいるわけですが、近い将来、本校に教室や訓練施設が整備され、



足は忘れられない楽しい思い出になることでしょう

あたたかい  
町づくりのための

# 福祉と保健

あたたかい町づくりをめざして、「福祉と保健」は町政の大きな柱と  
しています。病気を早期発見して治療するための保健体制の充実、そし  
て夜間診療の充実を実現しました。苦しい財政事情の中ですが、福祉行  
政は後退させず、少しづつでも前進するように努めています。

## 保健と医療

### 早期発見で健康な町民多い

幕別町は他の市町村に比べて、医師にかかる  
回数が多い反面、一人当りの治療費は十勝管内  
で一番少くなっています。



各種検診によって病気を早く発見し短期間に治療することが健  
康な生活の秘訣です。十勝管内で最も少ない一人当たりの治療費  
が、長期療養者の少ないことを表わしています。

下の図のように受診回数は四・九三、つまり  
一人が一年間に約五回お医者さんのお世話にな  
ったという計算になります。これは十勝管内の  
市町村の中で四番目に多い数字です。一方、一  
人当りの治療費は八千四百九十九円で、こちらは  
十勝管内で最も少ない金額です。老人医療（六  
十八歳以上）に限ってみてもほぼ同じです。

これらは早期発見、そして短期間の治療によ  
る結果と考えられます。他市町村に比べて、入  
院をはじめとする長期療養者が少なく、自分の  
健康は自分から守るという態度の現われとい  
えます。町でも健康を守るための保健活  
動を本町医師会の協力を得て、活発に行ってい  
ます。これらの各種検診や保健指導の日程は毎  
月二回（十五日と三十日発行）役場からお届け  
している「おしらせ」に載っていますから、該  
当する方は忘れずに受診してください。

### 医療体制は二十四時間安心

このように、健康を害する前に早期発見し、  
治療することを目的に施策を進めています。が  
人はいつ、どこで、どんなことに出会うかわか  
りません。そこで、夜間でも安心して医療を受  
けられる体制がどうしても必要になります。

帯広を中心とした広域的な夜間の救急医療体

制は、関係団  
体で協議を進  
めている段階  
で、体制はま  
だ確立されて  
いません。ま  
た、帯広市医  
師会が行って  
いる夜間診療  
当番医があり  
ますが、この  
診療時間は午  
後七時から午  
後十時までと  
なっています。

このため、町では帯広第一病院（帯広市西三  
条南八丁目）との間に今年六月に協定を結び、  
午前零時から朝九時までの間、緊急の場合の夜  
間診療が受けられるようにしました。これでも  
午後十時から午前零時まで二時間の空白があり  
ますが、他の病院が処置できない場合に限って  
帯広第一病院で診療が受けられます。

また、日曜日は本町医師会のご協力で当番医  
院制度を設けています。（当番医院は毎月三十  
日発行の「おしらせ」に載っています）これら  
によって、幕別町の場合は毎日二十四時間の医  
療体制が確立されました。

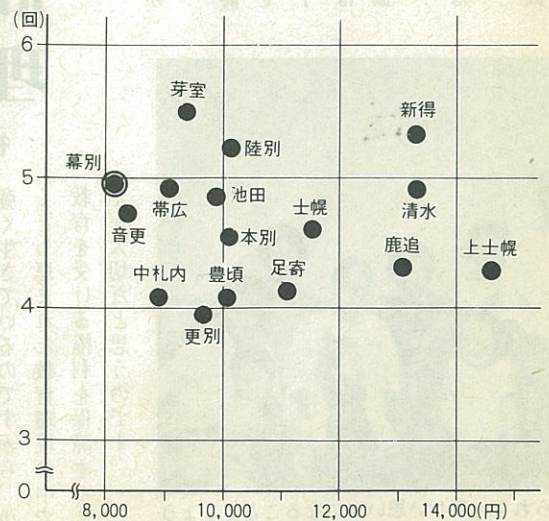


図 1人当たりの受診回数と治療費  
十勝の他市町村と比べて受診回数  
が多い（4番目）反面、治療費は最も少  
なくなっています。健康は自分から進  
んで守るという態度の現われです。  
—昭和51年度、国民健康保険に  
入っている人について—

## 福祉

### 「しらかば大学」が誕生

老人福祉は最近、そのあり方が少し変わって  
きました。以前はどちらかという和金銭的、物  
質的な面に重点が置かれてきましたが、老人自



おとしより自らが生きがいを求めてスタートした「しらかば大学」。毎月一回の講座で講演を聞いて教養を高めたり、粘土をこねて楽焼を学んだり、楽しい学生生活を送っています。

らが「生きがい」を求める活動に目を向けてきました。その具体的な現れが、教育委員会が実施機関となって今年五月に開設した高齢者の学習の場「しらかば大学」です。

現在、六十五歳以上のおとしより六十七人が学んでいます。毎月一回、午前は学習コースとして「家庭における高齢者の役割」「高齢者の健康管理」「郷土の歴史」など幅広いテーマで

講義を、午後は実習コースとして楽焼と手芸を行っています。来年三月には卒業記念として作品発表会を予定しています。しらかば大学は今後の生きがい対策として、これからもさらに充実させていきます。

また、おとしよりの自主的組織として運営されている老人クラブは十三、会員は千五十名です。地域ごとに集まって教養を高めたり、レクリエーション活動や奉仕活動を行っています。

おとしよりへの施策はいろいろありますが、その中でも他にあまり例を見ないのが幕別温泉ホテルの無料入浴券（六十五歳以上）です。温泉までの送迎のために、福祉バスを六路線で月二回運行しています。バスの運行日は毎月十五日発行の「おしらせ」をご覧ください。

### 特別養護老人ホームの設置決まる

老人福祉の大きな施策のひとつとして、介護の必要なおとしよりのための特別養護老人ホームがあります。町議会総務常任委員会（加藤秀雄委員長）で継続審査されましたが、七月十六日の第三回臨時町議会でこの設置が採択されました。これにより、補助がつけば昭和五十三年度に建築、五十四年オープンの方で大きく動き出しました。

町内には今、寝たきりのおとしよりが二十人、そして、ひとり暮らしのおとしよりが四十人います。これらの人たちの身の回りのお世話は、三人のホームヘルパーが週に一〜二

回、それぞれのお宅を訪問して行っています。これらの方たちの幸せを高めるために、町が努力を惜しまないのはもちろんですが、何んといつても必要なのは地域のみなさんの暖かい心です。どうしても孤独

感にとらわれがちなおとしよりに「おぼあちゃん元気かい」「おじいちゃん、今日はいい天気だね」と何気ないひと言葉をかけてあげてください。本当の福祉の輪の広がりは、ここから始まります。

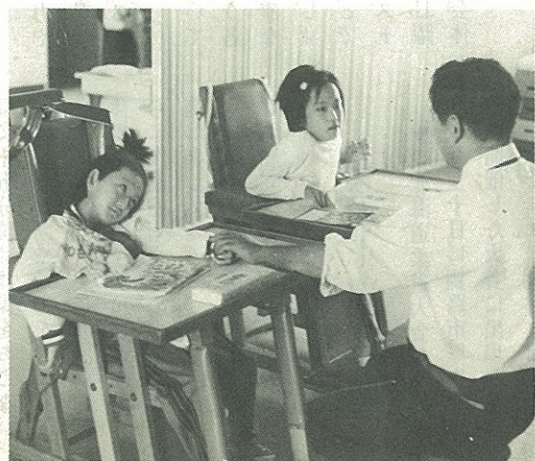
### 障害児に教育の機会を

肢体不自由児訓練

施設は全道に四カ所あります。そのひとつが幕別温泉の向い側にある「十勝愛育園」です。ここでは0歳から小学校へ入学する前までの子どもたちが機能回復訓練を受けています。ただこれらの子どもたちは学令期になっても、就学猶予・免除などで教育を受ける機会に恵まれていませんでした。

そこで、教育を受けさせたいという親の願いから、「あかしや学級」の教室を昨年十二月、十勝愛育園のとなり新築しました。今年も七人の子どもたちが、先生とともに勉強に訓練にがんばっています。（広報の先月号と今月号にあかしや学級のようなすを担当の笹川先生が紹介した記事が載っています）

保育所など児童福祉のための施策は、紙面のついで来月号でふれます。



「あかしや学級」の開設で肢体の不自由な子どもたちは教育を受ける機会を得ました。開設に努力した親や先生の期待に答えて子どもたちは、今、勉強に訓練にがんばっています。

ご相談はあなたのお近くの民生委員へ

民生(児童)委員氏名	担当区域	住所(電話番号)	民生(児童)委員氏名	担当区域	住所(電話番号)
桑井 政治	本町1. 2 幸町	本町117 4-2200	前田 和子	中央町1. 豊町	豊町200 (札内)2048
一宮 四枝	本町3 錦町2	本町79-1 4-2430	古田一二三	中央町2. 3	札内中央町523 (札内)2074
早津健次郎	錦町1 寿町1. 2. 3	錦町105 4-2727	広瀬 始	千住1. 2 三共. 札内区	千住130 (札内)8167
高橋 辰夫	南町1. 2	南町15 4-2915	桜田はるみ	春日. 東春日 青葉	札内春日町297-70 (札内)2384
芝木 梅	宝町. 新町	宝町9 4-2052	増子 静代	あかしや町. 中央	札内あかしや町59-20 (札内)2386
前田 節子	緑町1. 2. 3	緑町18-7 4-2362	笠原 利夫	あかしや南2	札内あかしや町47-9 (札内)4640
八十柱澄子	旭町1. 2	旭町24-30 4-2013	鈴木美保子	泉町	札内泉町79-22 (札内)4466
阿部イシ子	旭町3. 4	旭町18-61 4-3467	松井みどり	若草町	札内若草町550-93 (札内)3068
北原喜一郎	統内 明野南. 北	明野149 4-3267	池田多鶴子	桂町	札内桂町560-1 (札内)3067
木村 章	新川 軍岡. 大豊	大豊186 4-3927	吉田 正公	共栄町1. 2. 3 北栄	札内堤町608 (帯広)25-0543
塚本 清	相川東. 西. 南. 北 千住東	相川360 4-4072	広川 正男	桜町. 西町1. 2	札内桜町138 (帯広)24-2980
三好真須雄	猿別. 西猿別 豊岡2	猿別40 4-3992	瀬上 良子	新北町	札内新北町189 (札内)3135
助川 秋義	南勢西. 茂発谷 新和南. 北	新和162 4-6232	佐藤 茂	依田. 西和 あかや南1 文京町	依田193 (札内)8551
山田 定雄	南勢東. 五位 糠内1	五位551 (糠内)7426	西尾 正造	中稲志別. 新生 稲志別. 豊岡1	千住670 (札内)8271
山田 ミキ	糠内. 中糠内	五位350 (糠内) 8	山口 武雄	途別	途別486 (札内)9232
松田 忠信	西糠内. 明倫	明倫38-86 (糠内)7317	木田石三郎	上稲志別. 昭和 日新1. 2	日新32-10 (札内)9213
深松 茂	中里. 美川	中里362-2 (糠内)8277	土井 一郎	古舞	栄239 (札内)8312
高橋 彦衛	駒島. 弘和	駒島478 (糠内) 8321			

民生委員のほかにも、それぞれ専門の相談員がいますからお気軽にご相談ください。

老人福祉相談員	工藤 智明	札内春日町293 (札内)2600	精神 薄弱 者員	佐藤 昇	(白人小学校内)
身体 障 害 者 福祉 相 談 員	橋本 俊光	五位634 (糠内)7413	戦傷病者相談員	小路 俊勝	南町56 4-2209

# 民生委員はあなたの相談相手です

民生(児童)委員は、知事の推薦にもとずいて厚生大臣が委嘱した民間の奉仕者です。一定の区域を担当し、そこに住む人たちの生活状態を把握して適切な保護、指導を関係の行政機関とともに、福祉を高めるのが仕事です。また

民生委員は児童委員も兼ねていますが、最近の市街地の世帯数増加によって五人の方が新たに民生委員の活動に加わります。これにもなつて従来の担当区域も右の表のように変わります。新任のみなさんは八人(写真▼)で、この新しい構成は十二月一日からです。

たが、最近の市街地の世帯数増加によって五人の方が新たに民生委員の活動に加わります。これにもなつて従来の担当区域も右の表のように変わります。新任のみなさんは八人(写真▼)で、この新しい構成は十二月一日からです。



阿部イシ子さん



三好真須雄さん



笠原 利夫さん



鈴木美保子さん



松井みどりさん



吉田 正公さん



前田 和子さん



瀬上 良子さん

## 運動能力テストを受けてみませんか

運動能力テストは自分の体力やスポーツ活動の基本となる運動能力を確かめるために必要なテストです。

このテストの結果にもとずいて不足している能力を高めるよう各種の運動をおこない、更に健康な体力づくりにつとめていきましょう。地域やグループ、職場などで一定の人数が集まれば能力テストを実施いたします。(ただし、日曜・祭日を除く)教育委員会社会体育係にご相談ください。

## 肉体労働に従事する人の体操

肉体労働に従事している方々は体を動かし過ぎるぐらい動かして

いますが、その動かし方が片寄っている場合や同一姿勢で長時間作業をしている場合が多いため、腰が曲ったり背骨が変形したりします。

このようなことにならないよう、また補正矯正する意味からも、日に十五分位は体操をおこない、緊張した筋肉や精神をやわらげたいものです。仕事につく前の軽い体操は、障害予防にも役立ち、さらに作業態率を高めます。ぜひ実施しましょう。

体操の内容は腕と首の回転、胴の側屈、脚と腕の振り、脚の伸展となっております。

## スポーツの記録

▼北海道柔道大会

十月三十日に釧路市厚生年金会館で開催した大会に出席した幕別小学校チーム(団体)は順調に勝ち進み、決勝で中札内チームと対戦し、二対二で引き分けましたが、わずかなポイントで優勝できず準優勝となりました。

# 地区公民館まつり 文化活動1年間の成果

一年間の文化活動の成果が、毎年十一月に「公民館まつり」として発表されます。今年も二日の札内公民館（福祉センター）を皮切りに、合わせて八か所で開催されました。菊花展や手芸、開拓当時の資料などの各種展覧会、不用品交換会（札内）、黒毛和牛肉試食会（途別）、あきあじの日方あて（駒島）、芸能発表会（新和）、映画会（町民会館）、漬物

の珍味会（古舞）、豆の瓶詰粒数投票（棟内）など、それぞれの地域ごとにアイデアをこらした催しが行われました。

どこの会場でも、家族連れで来る姿が多く見受けられ、開催準備にあたったみなさんも予想以上の盛況に喜んでいました。



途別公民館まつりの呼びもののひとつ、鯉の目方当て

## 各地の話題

### 緑町2公区 火災予防教室

緑町二公区（山崎長二公区長）では、十二月二十日に火災予防教室を開きました。



ふだん家にいる奥さんが、消火器実習の主役

内容は、消火器の使い方の実習、薬品のつめかえ、消火器の共同購入で四十人が参加しました。この火災予防教室を開いた動機は、「消火器はあっても、使い方がわからない」という声があつたためです。使い方を習った後、さっそく実習に入りま

したが、参加した人たちは本番を想定して真剣に取り組んでいました。緑町二公区では、消火器は全家庭に普及、平均するとそれぞれの家庭に二本は用意されているそうです。

寒い冬がやってきます。雪の降る前に住宅のまわり、農機具庫の中などを整理整頓しておきましょう。

いらぬ物は片付けましょう  
・古雑誌、古新聞、空ビン、空缶など売れるものは売りますよ。  
・農業機械、農具は、よく点検整備してから格納を。

・古家具類の燃えるものは燃やし、燃えないものは町の指定した豊岡のゴミ捨場に捨てましょう。  
・下駄箱の整理せいとん（夏靴

と冬靴の入れ替えなど）

住宅の外まわりをきれいに

・住宅の破損部分を修理（窓ガラス、障子、板壁など）  
・外煙筒の不備（ふた、押え金

## 農機具・住宅の整備を

12月の  
農作業

支柱の点検など）

・便そうや汚水溜の汲み出しを完全に。  
・越冬バエとネズミの駆除を

ましよう。

暖かく住まうための工夫

（すきま風の防止） ①床まわり

りに板を張り土をかぶせましょう。  
②床の保温には、たたみの下に紙、クラフト紙、建築紙、新聞を

重ねて敷きます。また肥料袋を開いて敷いても良いでしょう。  
③天井、窓の保温） ①すき間の多い天井は保温材で二重張りをし、その他のすき間には目張りを

換気をしましょう

北海道寒地住宅研究所の資料によりますと一時間に必要な換気の回数は次のようになっていきます。  
④窓にはカーテンをつけましょう。長さは上の窓枠より三〜四センチ上から、下は床すれすれに、巾は窓枠の外寸法より長めに

②窓は二重窓がよく外窓と内窓の間隔は十センチ以内にとどめる  
③北西の板壁または窓にはビニールを張る  
④窓にはカーテンをつけましょう。長さは上の窓枠より三〜四センチ上から、下は床すれすれに、巾は窓枠の外寸法より長めに

このほか、近く公区独自の防火査察も予定しており、公区をあげて防火に努めています。  
なお、消防署では公区や職場で火災予防教室の希望があれば、いつでも開きますので、申し込んでください。電話は（幕別）4・2434です。

NHK市町村の話題 十二月五日（月）、午後六時四十分から総合テレビで放送される「ニュースネット北海道」の中に幕別町の話題が登場します

# 寒くなります 火に気をつけて

★ことし一月から十月までに発生した建物火災は八件、損害額は二千六百九十六万四千円と昨年同期にくらべ件数、損害額とも増えています。

幸にも火災による死者や負傷者はありませんが、火災は一瞬のうち人命を奪う恐ろしいもので、どうして逃げるこ

が出来ないのだろうか、と疑問に思う例は、皆さんも新聞、テレビなどでご承知と思います。

寒さが、きびしくなるほど火災発生も多くなります。このような大惨事がおこらないよう、ストーブ、煙突、ガスコンロなどを点検し、悪い場所は早急に改善しましょう。

また、万一の場合を考えて避難の方法などを、家族全員で話しあっておきましょう。

★火災が発生しますと、火災現場に急行する消防ポンプ車の前後を走ったり、所かまわず乗り捨てた自家用車のため、消火活動に、たいへん支障をきたしています。特に冬期間は雪のため道路が狭く、これらの自家用車のため消防ポンプ車が火災現場に入れないこともあります。自家用車による現場乗り入れの場合は、消防ポンプ車の進入に支障のないように駐車してください。

なお、消防ポンプ車の走行妨害や消火活動の妨げになる行為は消防法の適用を受け罰則を受けることもありますので、ご注意ください。

★気温が低くなるにつれて、家庭内での「やけど」が非常に多くなります。やけどをした場合、むやみに薬（特に油類）をつけます

と病院の治療が困難になることもあります。やけどをしたら、直ちに冷たい水で患部を冷しながら病院で手当を受けましょう。

## 石油ストーブ(移動式)は 対震自動消火装置

### のついたものを

地震が起きると一番心配されるのが火災です。これまでも大きな地震があるたびに火災が発生しており、石油ストーブから出火し

## お誕生おめでとう

- 水野 琴音(建二・二女) 春日町
- 松下 慎治(利一・二男) 新北町
- 嶋田 幸規(光男・二男) 青葉町
- 門 寛恵(博・二女) 泉町
- 原田 雅光(貞雄・長男) 桜町
- 阿部 智孝(喜晟・二男) 緑町
- 横山 郁美(宏・長女) 泉町
- 高橋 裕之(正之・長男) 途別
- 小田 桐力智(茂・長男) 五位
- 中本 寛子(精一・長女) 旭町
- 大山 恵介(巨洋・長男) 中央町
- 梅原真依子(了圓・二女) 豊町
- 逢坂 剛典(祐幸・長男) 相川
- 山田 幸広(勝美・二男) あかしや
- 加藤 郁美(定夫・長女) あかしや

た例もあります。こうした過去の教訓から、震動を感じると自動的に火が消える「対震自動消火装置」のついた石油ストーブが開発されています。

東十勝消防事務組合でも火災予防条例により、昭和五十三年一月一日から移動式石油ストーブは、対震自動消火装置のついたものを使用しなければならぬことになりました。万一の地震の時に備え、少しでも被害を少なくするため、ぜひ守ってください。

## 結婚おめでとう

- 田原 秋薫(寛喜・長男) 中央町
- 原田 修宣(清隆・二男) 桜町
- 西藤 雄飛(光也・三男) 春日町
- 松田 幸恵(育禧・長女) 古舞
- 湯佐 茂雄(一幸子(行木) 旭町
- 矢野秀一(みえ子(小林) あかしや
- 佐藤伸一(芳枝(長谷川) 新北町
- 山根 誠(光恵(舟渡) 旭町
- 戸田 光洋(光代(真鍋) 中央町
- 芋坂照明(喜美子(高橋) 相川
- 仲上誠一(敏子(宇佐見) 泉町
- 長崎 好子(義夫(高桑) 駒島
- 堀口 利雄(孝子(笹原) 宝町
- 伊勢徳治(かづ子(須藤) 中央町

## おくやみもうしあげます

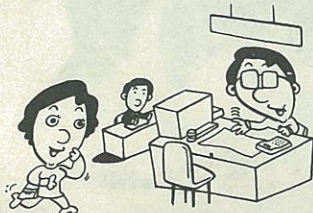
- 高井 正雄さん(相川) 六十九歳
- 岡田 明さん(相川) 三十一歳

- 塩谷 文子さん(依田) 四十九歳
- 陣野原五郎さん(文京町) 六十一歳
- 氏家キヨ子さん(泉町) 五十三歳
- 金武 はきさん(新和) 七十二歳
- 江頭節次さん(青葉町) 六十三歳
- 船越 隆弘さん(駒島) 十八歳
- 森若吉太郎さん(共栄町) 七十三歳
- 三宅勝美さん(中央町) 六十九歳

## 篤志寄付ありがとうございました

- 町社会福祉協議会へ……
- ▽高井進さん(相川) から五千円
- ▽匿名の方から千円。▽軍岡青年部から千五百七十七円。▽匿名の方から千円。▽萩原為男さん(若草町) から二万円。
- 保育所充実のために……
- ▽森若カツエさん(共栄町) から十万円。
- 老人クラブへ……
- ▽林ソトさん(宝町) から宝町老人クラブへ五千円。
- ▽横田与市さん(相川) から相川楽寿会へ一万円。

国民年金保険料は納期内に



## 新生活運動 展開中

出産祝、病氣見舞、餞別などは最小限にとどめ、お返しはしないようにしましょう。▼お子さんの名前の披露、全快通知などは町で用意しているハガキですませましょう。(ご希望の方は教育委員会へ)